

若年性認知症支援強化事業について

福祉局高齢者施策部地域包括ケア推進課

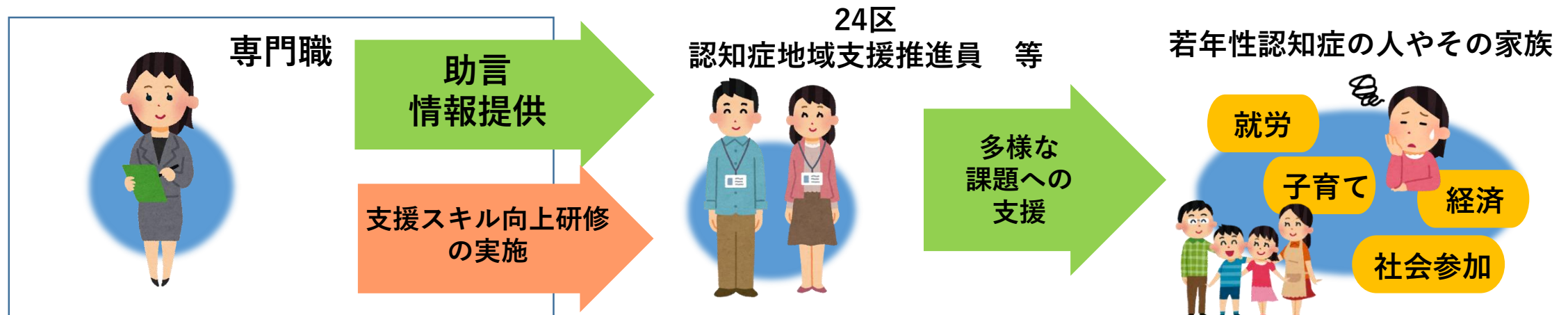
若年性認知症支援強化事業について

(令和4年10月～新規事業)

若年性認知症支援に関する専門職を配置し、各区認知症地域支援推進員等が行う若年性認知症の人やその家族への支援に関して**後方支援や研修等を行う**ことにより、地域における若年性認知症の支援を強化する

【事業内容】

- (1) 認知症地域支援推進員等が行う若年性認知症支援に関する相談対応
- (2) 若年性認知症支援に関する研修の企画・開催
 - ①基礎研修 1回／年
 - ②応用研修 1回／年
- (3) 若年性認知症の人のいきがいや居場所に関する社会資源情報の収集及び情報提供
- (4) 認知症強化型地域包括支援センター関連事業における若年性認知症支援に関するスーパーバイズ



若年性認知症支援強化事業について

(令和4年10月～新規事業)

【進捗状況】 令和4年10月～令和5年1月

● 相談対応

	就労支援	居場所	サービス 利用支援	医療	家族支援	経済的 支援	その他	計
相談件数	34	12	4	1	1	1	13	66

- 最も相談が多い就労支援については、就労移行支援事業所への同行訪問や就労継続A型事業所の見学、体験後の支援や失業給付の手続きなど、具体的な支援を行っている。
- 居場所の支援は、若年性認知症の本人が参加できる車椅子掃除の活動の情報提供や見学の調整などを行っている。
- その他では、若年性認知症の啓発ちらしの作成や研修に関する相談が寄せられている。

● 研修の企画・開催

	開催日	内容	受講者数	アンケート結果
基礎研修	・令和4年11月14日 ・令和4年11月22日	・本人の気持ち（日本認知症本人グループ代表 藤田和子氏） ・家族の気持ち ・その時々に必要な支援とは ・支援制度について	延45名	満足度 100%
応用研修 (事例検討会)	・令和5年2月20日 ・令和5年2月27日 ・令和5年3月7日	・「意味性認知症でキーパーソンが不在だった事例」 ・「支援を受けることを望まない独居の事例」 ・「就労継続B型事業所へつないだ事例」	各15名程度	集計中

- 研修は、Webにより開催し、多くの認知症地域支援推進員や認知症初期集中支援チーム員が受講している。
- 基礎研修は、認知症の本人等の話や支援制度の説明があり、参加者からは役立つ情報が得られたと報告を受けている。
- 応用研修は、認知症地域支援推進員が関わった事例を共有し、対応力を向上させることを目的としている。